

年頭のごあいさつ

下妻市自治区長連合会 会長 田崎光男

新年明けましておめでとうございます。昨年二〇二〇年は、全世界、日本、そして茨城県においても新型コロナウイルスが猛威を振るい、さらに下妻市においても十六名（十二月一〇日現在）が感染しております。人々の生活が変わり、各種イベント、総会、懇親会等が中止や延期となり、人々が集まり談笑飲食することが出来なくなりましたことにより、各種の業種に多大なる影響をあたえています。私たちの生活に関する問題、市政、サンビーチ、市庁舎に関すること等に關しても、仔細な説明議論を受ける機会も少なくなつております。

今年は、新型コロナウイルスによる持続的な利活用を前提に、

自治区連会報

第56号

編集発行人
下妻市自治区長連合会
広報編集委員会

下妻市表彰式において 一般功労表彰を受賞

10月22日、ビアスパークしもつまにおいて、令和2年度下妻市表彰式が行われ、代表区長や自治区長を通算10年以上務め退任された方が、一般功労表彰を受賞されました。おめでとうございます。

一般功労表彰（地方自治の進展）

※敬称略
()内は、代表区の名称

◆代表区長

木村 一巳（山尻・谷田部）※中列右から3人目



自治会活動に参加しましょう！

県内外から人を呼び込み、楽しむことができる交流拠点として再生を図るために、利活用計画策定の調査費を九月補正予算に計上したところです。今後、地元下妻市とともに利活用の方策を検討してまいりますが、適切な時期に必要に応じて方向性やスケジュールなどをお示しし、地域ぐるみで応援いただける魅力的な拠点を創出できるよう取り組んでまいります。』との回答がありました。

旧来のサンビーチは、県の施設で

みんなで協力、癒しの花壇 - 大宝支部 -

坂井地区では、38軒が3班に分かれ花壇の手入れをしています。今年度はポーチュラカ450本、パンジー400本を植えました。地区的中心を通る道路が整備され、55m²が市から委託されて10年になります。初めは数名の有志で管理していましたが、現在は地区全体で行っています。

登下校する子供達が季節の花々で潤い、元気に通学できることを願って手入れに精を出しています。



高齢者の体力維持の一助 - 上妻支部 -

大木地区では、高齢者の健康及び体力の維持になる様に、毎月第2第4木曜の月2回、大木農村集落センターにて、下妻市のシルバーリハビリ指導士会による体操教室が行われています。地域の高齢者の方々が参加して、皆様ご自分の体力維持に励み、またコミュニケーションの場ともなり楽しんでいます。昨年来よりの新型コロナウイルスの影響で休止もありますが、感染予防をしながら、今後も体力維持の一助となります様に活動を継続したいと思います。



防災研修会を開催する！ - 謙波ノ江支部 -

8月31日に謙波ノ江市民センターにおいて、市の活き活き出前講座制度を活用した、防災研修会を開催しました。

市消防交通課岡本課長を講師としてお招きし、区長・民生委員25名が災害時のマイタイムラインと自主防災組織について研修をしました。

最近は、今までに経験したことのない豪雨や暴風雨による大規模災害が毎年各地で発生しています。この災害に、常日頃から備えを十分にしなくてはと決意を新たにする研修会でした。



防災舟設置 - 豊加美支部 -

山尻地区は、小貝川の洪水・浸水想定区域にあります。そこで山尻自治会では、自主防災会を結成し、様々な災害に備えた活動をしています。その一環として「備えあれば憂いなし」、住民の協力のもと、古い舟を修復した「防災舟」を設置しました。出番（災害）の無い事を願う「お守り」のようなシンボル舟として、見て、触れる事により、子どもから大人まで防災意識と地域防災力の向上につながればと思っています。

自主防災組織を作りましょう！



天神宮について —高道祖支部—

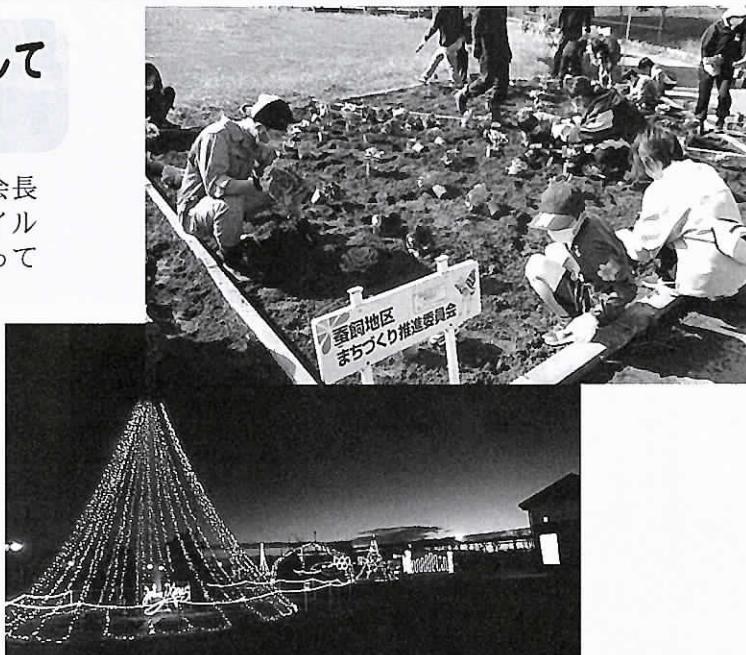
小さい頃から馴染みのある、通称「天神さま」は、神社に菅原道真公が祭ってあり、境内社に弘法大師祠があります。戦国多賀谷氏時代には、小貝川東側沿いに高道祖の集落があったと言い伝えられており、江戸時代初期頃、現在地への移住が行われ、その頃、原地域の鎮守として創立されたと思われます。正月の祭の夜は、芝居、浪花節、講談などが催され、露店が並び、近郷からも参詣者が大勢集まり賑わったそうです。

現在でも、元旦参り、初午の火難除の祈願、合格祈願、赤ちゃんの宮参り、七五三の祝い等の参詣が行われ、地域の鎮守として崇められています。

活力ある住み良いまちづくりをめざして —千代川支部—

「蚕飼地区まちづくり推進委員会」では、会長のリーダーシップのもと、草花の定植管理やイルミネーション点灯等のボランティア活動を行っています。限られた予算の中、老若男女が「やすらぎの里」に集まり楽しいひとときを過ごしています。メンバーの手による草花やイルミネーションを観た人たちにも、同じくやすらぎを感じてもらえると思います。

鯨工業団地も建設が始まり、蚕飼地区の環境も変わってくるとは思いますが、蚕飼地区まちづくり推進委員会のメンバー、そして地域の皆さんと共に融和を持って、活力のある住み良い「まち」になりますよう願うものです。



自治区の協働活動と課題 —下妻支部—

『道普請』。70歳以上の方には記憶にある生活用語でしょうか。

砂利道の轍直しと草取り、排水溝清掃等を町内揃って実施、生活環境保全のための協働活動の一環で、中には親に代わって参加した方もいるかと思います。

時代は今、旭・陣屋地区三つの自治区で行う常総線の線路下側溝（歴史遺産的で機能不全、近年中に市が予算化し、改善予定。）の汚泥等除去の協働活動は市民清掃デーに併せて実施され、道普請的な心で引き継がれています。

今年度は、コロナ禍で協働活動は止めました。が、自治区内は高齢化と空家等が多くなり、これらを継続することは、旧町内の大変な課題になっています。

自治会活動に参加しましょう！

区長と市長との対話集会を実施しました

十月八日、十日、十七日の三日間、各中学校区を単位に「区長と市長との対話集会」が実施され、四十五名の代表区長が参加しました。

各会場とも、地域に身近な課題についての要望・提案はもとより、市内全域、市政全般にわたる質問・提案も出されるなど、非常に活発な意見交換の場となりました。

主な質問は次のとおりです。

- ◆ 下妻中学校区
 - 砂沼サンビーチ跡地について
 - ビアスパークしもつまについて
 - ゴミ集積所や不法投棄について
 - 防犯カメラの設置について
 - 砂沼の環境について
- ◆ 東部中学校区
 - 南原・平川戸線の開通について
 - 上下水道事業について
 - 国民健康保険税について
 - 自主防災組織について

- 高齢者問題について
- 【千代川中学校区】
 - 空き地の管理について
 - 鯨工業団地について
 - 子育て支援について
 - 防火消火栓や防災無線について
 - 行政の文書について



◆ 活動日誌 ◆	
◆ 令和2年 ◆	◆ 令和3年 ◆
10月8日 市長との対話集会(千代川中学校区)	1月21日 民生委員児童委員協議会との連携打ち合せ
10月10日 市長との対話集会(下妻中学校区)	1月25日 自治区連会報(第56号)発行
10月17日 市長との対話集会(東部中学校区)	2月4日 県自治会連合会「講演会」(筑西市)※予定
11月19日 正副会長会議 役員会・広報編集委員会	2月 役員会・理事会 ※予定
11月26日 県自治会連合会第2回理事会	



「低い投票率はなぜ？」
昨年七月五日、注目された選挙が一つありました。それぞれの投票率をみてみると、常総市長選が六一・一七%、東京都知事選が五五・〇〇%でした。
下妻市の最近の投票率は次の表のとおりです。恥ずかしい限りの低い投票率です。

投票に行かない人それに、何か理由はあるでしょうか、
私たちが投票することを示できる唯一の機会で投票するこ
とは、投票率を上げたい人が投票し、投票率を上げたい
ものです。

最近執行された選挙の投票率 (単位:%)

	普通投票 + 不在投票									期日前 投票 (小計)	【全体】 (合計)
	下妻	大宝	勝波ノ江	上妻	総上	豊加美	高道祖	千代川	地区別 (小計)		
市長選挙 (H30.3.25執行)	25.21	26.52	35.84	24.15	24.35	29.99	25.35	34.32	28.01	20.69	48.70
参議院議員 通常選挙 (R元,7,21執行)	21.47	21.60	26.13	19.12	18.45	24.05	21.64	23.31	21.77	21.18	42.95
市議会議員 一般選挙 (R元,12,8執行)	26.35	29.89	41.83	28.31	27.48	34.89	31.11	35.20	30.88	26.11	56.99

編集後記